

各病院が専門とするがんに対する診療機能

記載の有無 あり
※表紙①に反映されます

病院名: 大阪市立大学医学部附属病院
 期間: 平成26年9月1日現在

※原発巣に記載すること。

1. 脳腫瘍

○: 専門とするがん △: グループ指定により対応しているがん ×: 診療を実施していないがん
※別紙4に入力した内容が反映されています。
 ※診療を実施していないがんについて、表の記載は不要

集学的治療・標準的治療の提供体制
 ○: あり △: グループ指定により対応(地域がん診療病院のみ選択可) ×: なし

No.	当該疾患の診療を担当している診療科名と医師数			治療の実施状況 (○: 実施可 / ×: 実施不可) / 昨年実績 (あり / なし) ※平成25年1月1日～12月31日							各診療科における当該疾患の治療の特色・患者さんへのメッセージなど	当該疾患の治療に関する内容が掲載されているページ		
	主な診療科名 (5診療科まで)	医師数	当該疾患を専門としている医師数	手術	化学療法	放射線療法				ページの見出しとアドレス ※トップページ以外を2つまで記載してください ※アドレスは、手入力せずにホームページからコピーしてください		掲載されている内容		
						体外照射	定位放射線療法	IMRT	小線源治療			治療内容	治療実績	医師の専門分野
1	脳神経外科	11	11	状況	○	○	○	○	×	×	ア http://www.med.osaka-cu.ac.jp/Neurosurg/ イ http://	掲載あり	掲載あり	掲載あり
				実績	あり	あり	あり	あり	なし	なし				
2	放射線治療科	8	3	状況	×	×	○	○	○	×	ア http://www.hosp.med.osaka-cu.ac.jp/service/14/14.html イ http://	掲載なし	掲載なし	掲載なし
				実績	なし	なし	あり	あり	あり	なし				
3				状況							ア http:// イ http://			
				実績										
4				状況							ア http:// イ http://			
				実績										
5				状況							ア http:// イ http://			
				実績										

グループ指定を受ける施設との連携状況
※グループ指定を受ける場合のみ記載すること

昨年の治療実績ありの疾患名
※平成25年1月1日～12月31日
 例: 神経膠腫(びまん性星細胞腫、退形成性星細胞腫、膠芽腫など)、髄膜腫、神経鞘腫、下垂体腺腫、胚細胞腫、悪性リンパ腫、頭蓋咽頭腫
 神経膠腫(びまん性星細胞腫、退形成性星細胞腫、膠芽腫など)、髄膜腫、神経鞘腫、下垂体腺腫、胚細胞腫、悪性リンパ腫、頭蓋咽頭腫、上衣腫など